



かさおか



昭和34年頃の本町商店街 写真提供：笠岡市

南海トラフ大地震

その時の備え

笠岡駅前周辺は、土地区画整理事業によって災害にも強く整然とした街並みに変わりましたが、この写真は50年程前の本町通り商店街の様子です。

道の両側には各種店舗が並んで賑わいがみられますが、木造家屋の密集地であったため、火災等への不安は大きなものがあつたと思われまます。

さて、新年早々に発生した能登半島地震、観光地のホテルを始め家屋等の被害は甚大で、数年前から続いていた群発地震が輪島市や珠洲市などの街を弱らせ、耐震基準に満たない建物が多かったことも被害拡大に繋がった要因ともいわれています。

自然災害の少ない私達の郷土ですが、近い将来、南海トラフ地震による最大震度6強の激しい揺れと液状化現象で、大きな被害が予測されています。

笠岡地区にも老朽家屋の密集地域が多く、近年は高齢者世帯が増え、空き家も多くみられます。

「備えあれば憂いなし」防災の備えをご家族みんなで、ご近所同士で、地域の皆さんと一緒に、是非取り組んでいただきたいと思います。 会長



- 2月3日(土)14:00～
令和6年第1回文化部会を予定
- 3月8日・22日総務部会を予定
- 3月10日(日)13:30～
第6回防災学習会を予定
- 3月17日(日)10:00～
令和6年第1回役員会を予定
- ★I D Oシネマ
- 2月の映画会は裏面をご覧ください。

『笠岡地区まちづくり協議会』
事務所：笠岡市笠岡2627番地
「井戸会館」内
電話：63-5949
Fax：75-0101
E-mail：zukuri2@mx1.kcv.ne.jp
開館日：月・水・金曜日の
14時～17時まで



笠岡市で起こり得る災害

①大雨・洪水災害等

- (1) 大雨・洪水(外水はんらん) 想定以上の大雨により、小田川において越水や、堤防が決壊して発生する洪水による災害
- (2) 内水はんらん 雨の量が排水施設の能力を超えるときや、河川に排水できなくなり住宅地や道路等が浸水する現象

②土砂災害 集中豪雨・台風等により発生する土石流、急傾斜地の崩壊、地すべりといった土砂災害

③地震・津波災害 南海トラフ巨大地震とそれに伴い発生する揺れと液状化現象 また、南海トラフ巨大地震による津波が悪条件下で発生した場合は、海岸付近の被害が想定されます。

★春の全国火災予防運動

3月1日(金)～7日(木)

住宅防火いのちを守る10のポイント

4つの習慣

- 寝たばこは絶対にしない、させない
- ストーブの周りには燃えやすいものを置かない
- こんろを使うときは火のそばを離れない
- コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

6つの対策

- 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろなどは安全装置の付いた機器を使用する
- 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具や衣類、カーテンは、防災品を使用する
- 火災を小さいうちに消すために、消火器などを設置し、使い方を確認しておく
- お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
- 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

☆令和5年火災発生状況

《笠岡市》	21件
うち建物	8件
林野	1件
車両	2件
その他	10件
《笠岡地区》	7件
うち建物	5件
林野	0件
車両	1件
その他	1件

火の用心



県内巡回上映会 開催

編集後記

消防のOBとして火事や地震に関する記事をいろいろ掲載してきました。新年早々予期せぬ出来事が続いています。私たちが郷土の平穏無事を祈念しながら今月号をお届けします。皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。 I. M

いどシネマのご案内

★2月18日(日)映画「やまぶき」の上映会
10時と13時30分の2回・山崎樹一郎監督トークあり
入場料 一般1,000円 65歳以上・高校生500円
中学生以下無料、各回とも定員50名
申し込みは、まち協事務所(63-5949)又は
スマホでQRコードから申し込みができます。

